

令和6年度 授業計画書（シラバス）

分野	基礎分野		開講時期	1年前期	
授業科目名	倫理と哲学		単位数	1単位	
			時間数	30時間	
講師名	小原 拓磨	所属	東北学院大学		資格・免許
		職名	非常勤講師		
事前学習内容					
前回の「グループ討論」の資料をよく読んで、その回の討論に活かす準備をしておく					
科目全体のねらい					
人間の存在価値や尊厳を考える					
教育目標との関連					
(1) 命の尊さや思いやりを基調に、人々と協和し、良い人間関係を築くことができる。					
(2) 対象との関わりを通して、心の動きや価値・信念に気づくことができる。					
(3) 人間を、身体的・精神的・社会的・スピリチュアルに統合された存在として理解することができる					
(5) 看護師としての責務を自覚し、高い倫理観をもって看護を実践することができる。					
科目目標					
人間という存在やその価値についての理解を深め、人間性を尊重する倫理観を身に着ける					
回	授業内容				方法
1	哲学と倫理学の基本的な観点				講義
2	【グループ討論】「私物への注意」、「骨折事故」				演習
3	インフォームド・コンセント				講義
4	【グループ討論】「沐浴での注意点」、「無神経な質問」				講義
5	医療における暴力と服従心理				講義
6	【グループ討論】「会話の失敗」、「セクハラへの対応」				演習
7	コミュニケーションの倫理				講義
8	【グループ討論】「子どもの患者への配慮」、「おむつの扱い」				演習
9	宗教とQOL				講義
10	【グループ討論】「家族への配慮」、「好意への対応」				演習
11	安楽死と尊厳				講義
12	【グループ討論】「平等な看護とは?」、「自殺念慮への対応」				演習
13	出生前診断と障害				講義
14	【グループ討論】「役に立たないひとは、生きている価値がないのか」				演習
15	在宅看護での「語り」				講義
受講上の注意					評価方法
わからなかったところはそのままにせず、質問や自己学習によって解決する					1) 筆記試験 80点 2) グループ討論への参加度 20点
使用するテキスト					
毎回資料（プリント）を配布					
参考文献：その都度紹介					